

図書館だより



姫路高校図書館
2020年11月13日

姫路高校の『2020年 今年の漢字』 募集します！

毎年耳にしますね、「今年の漢字」。

日本漢字能力検定協会が、漢字の素晴らしさや奥深い意義を伝えるための活動の一環として1995年（平成7年）から始めたもので今年で26周年を迎えます。その年の世相を表す漢字一字を全国から募集し、最も応募数の多いものを12月12日（いいじ、いちじ）の漢字の日に京都の清水寺で発表します。

それにちなんで、『今年の漢字 ～姫路高校編～』を今年も開催します。

皆さんが感じた今年を、漢字一字に込めて応募してください。その一字を選んだ理由やその字にまつわるエピソードがあれば記載してください。後日集計し、図書館内に掲示します。

是非参加してください。

【応募方法】

下記の応募用紙を切り取り線でカットし、生徒は各クラスの応募袋に、先生は職員室の司書の机の上の箱に入れてください。

締め切り 11月19日（木）
発表 12月11日（金）

-----切り取り線-----

【応募用紙】

漢字	理由・エピソード

-----切り取り線-----

※ 先生と生徒のどちらかに○、生徒は学年も記入する

先生	
生徒	年

昨年2019年の「姫路高校 今年の漢字」の「生徒部門」は

1位	2位	3位	4位	5位
令	変	新	楽	和 笑



「先生部門」は

親	祝	忙	知	陛	新	一	湯	健	実	改
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

日本漢字能力検定協会の2019年の「今年の漢字」は

1位	2位	3位	4位	5位
令	新	和	変	災

なんと、生徒部門の4つも日本漢字能力検定協会の漢字と一致しました。

2018年の「姫路高校 今年の漢字」の

「生徒部門」は

1位	2位	3位	4位	5位
新	楽	一	笑	旅

「先生部門」は

節	変	寝	越	外	挑	修	飛	私	天	暑	記	避	台
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

日本漢字能力検定協会の2018年の「今年の漢字」は

1位	2位	3位	4位	5位
災	平	終	風	変

不定期コラム 読書の庭

第1稿

本を読むなら、まずマンガからやろ。

どうもみなさん。こんにちは。図書委員長のやまろ、高本です。
図書だよりの一面も委員が書いてみよう、というこじこじ(恐らく)不定期で
コラムを書くことになりました。少しでも読んでいただけるとうれしいです。
さて、さそく今回のテーマについてお話したいと思います。

「本を読むならまずマンガからやろ。」



という事です。これは私の自論なので反対意見もあると思います。(特に先生方とか)
でもまずは、「本になれる」ことから始めないと、いきなり東野圭吾を読み始めても
教本ページで折れてスマホ触っちゃおうと思うんですけどね。その点、マンガは親しみ
やすいと思うんです。はい。本を読まない人も、マンガなら読めるんじゃないかな、と。
最近ではスマホで読むのやめようけど、私のオススメは断然「紙媒体」です。
何よりあの見開き1コマの迫力とい、た、ら、言葉にできません!鳥ハダモノです!!
それに紙媒体なら手元に形として残りやすからね。本棚の奥から面白い本が
出てきた時なんて、思わず1から読み返しちゃうからね。

「図書室って小説しかありません。」そう思ってるあなたに
実は図書室、ひ、そりとマンガがあるんですよ。びっくりですね。

もちろんギャグマンガではありませんが...。ひ、そりとあるので...
「これじゃね?」と思う本、手にとって開いてみてくたさい。
もしかすると教少ないマンガかも...??
もちろん、マンガといえは最近では...何だろう...? や、ぼり鬼滅の刃...??
う、みに私は最近、友人のススメで「新世紀エヴァンゲリオン」のマンガもここにそと
古本屋で漁ってます。(11271という怖い...)
マンガとていはいはどにでもありますが私の場合は古本屋でね。
ぜひぜひ図書室のマンガも、お気に入りのマンガも見つけてみて下さい。
それではまた、ニ、ミ、読んで下さりありがとごさいました。~

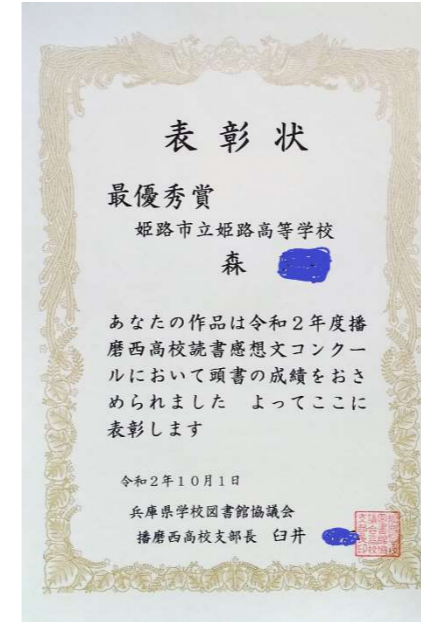
永葉
ファンの方
グレート...



本を読むなら
まずはマンガから!

図書委員 高本

読書感想文コンクール最優秀賞受賞



1、2年生の皆さんが夏休みに取り組んでくれた読書感想文
について兵庫県学校図書館協議会播磨西高校支部(30校が加
入)が主催する読書感想文コンクールに応募したところ、2年
1組の森さんが最優秀賞に選ばれ、県審査に回されました。

最優秀賞

2年1組の森さん

題名 歩く

書名 競歩王 (額賀 澤)



こんな本があるよ(新着本)



遙かに届くきみの聲

大橋 崇行 著



かつて天才子役と呼ばれた小宮透は、子役だった過去を隠して高校生活を送ろうとしていた。しかし、偶然にも同級生となったのは、中学の時に親た朗読コンクールで異彩を放っていた沢本遥という少女だった。彼女は子役時代の透が朗読に励んでいたことを知っており、自分が所属する「朗読部」へ入るようしつこく勧誘してくる。だが、透はそれを頑なに拒む。なぜなら、今の透には決して人前で声を出せない理由があった。かつてない感動があなたを待ち受ける、新時代の青春小説!

◎ 図書館蔵書数 18,016冊(2020年11月6日現在)

2020年10月16日現在比増 173冊

2016年度以前の蔵書で、コンピュータ処理されていない蔵書は含んでいません。